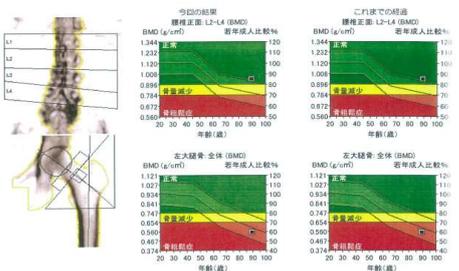


府中恵仁会病院 骨塩定量(DEXA)検査 ～ ご案内 ～

GE社製全身用骨塩定量測定装置を使用



測定年月日	年齢	部位	骨密度	骨質減少率	骨粗鬆症判定	若年成人比較%
2018/09/20	89.5	腰椎正面 L2-L4	0.954 g/cm²	118%	正常	60%
2018/08/20	89.5	左大腿骨 全体	0.557 g/cm²	93%	骨質減少	60%

【結果】
 あなたの腰椎の骨密度は0.954 g/cm²です。同年齢の平均と比較すると118%です。若年成人と比較すると60%です。
 あなたの大腿骨の骨密度は0.557 g/cm²です。同年齢の平均と比較すると93%です。若年成人と比較すると60%です。
 正常基準 = 正常：若年成人の80%以上
 骨質減少：若年成人の70%～80%
 骨粗鬆症：若年成人の70%未満

こんな方にお勧めです

- 骨粗鬆症が疑われる方
- 65歳以上の女性、70歳以上の男性
- 危険因子(喫煙・飲酒・骨折の家族歴)がある閉経後または閉経周辺期の女性
- 50歳以上の危険因子を有する男性
- リウマチ・甲状腺疾患・透析中の方・ステロイドを投与されている方

測定法
検査時間

- 当院ではDEXA法にて測定いたします。この方法は骨粗鬆症の診断ガイドラインでも推奨されています。
- 検査時間は約10分です。
- 寝台に仰向けで寝ていただき、痛みもありません。
- 低線量のX線を使用し、腰椎と大腿骨を測定します。

検査結果

- 定期的な検査をお勧めしています。
- 年3回、4か月毎の検査が推奨されています。
- 結果は電子保存しているため前回と容易に比較する事ができ、より精度の高い検査を行う事ができます。
- 患者様へも検査結果をお渡しいただけます。

お問い合わせ: TEL: 042-365-1211(代表) ⇒ 地域連携室まで